

一人一人の人権を共に認め合い、 支え合う社会をつくろう！

～未来を担う子どもたちに確かな学びを 鳥栖・基山・みやきの地から～

第54回佐賀県人権・同和教育研究大会 分科会（集合・オンデマンド） ご案内

とき 2025 年 10 月 24 日（金） 9:30～16:00（受付9:00～）

ところ 鳥栖市、基山町、みやき町内の5会場

※会場の詳細につきましては、3ページをご参照ください。

※集合参加を基本とし、集合参加ができない方に、後日オンデマンド配信をします。後日配信の期間は、11月10日（月）～12月10日（水）の予定です（分科会によっては、配信期間が変更となることがあります）。諸事情によりオンデマンド配信のみの開催となることもあります。

その場合には、佐同教ホームページにて、前日までにお知らせします。

参加費 1,500 円（資料代を含む）

※参加費は、全体会と同様に振込または現金でお支払いいただきます。
集合参加・オンデマンド参加とも参加費は変わりません。

日 程

9:00 9:30 12:00 13:00 16:00

受 付	分 科 会	昼食・休憩	分 科 会
	開会行事、実践報告、実践交流	展示と交流(※)	実践報告、実践交流、閉会行事

主 催 第54回佐賀県人権・同和教育研究大会実行委員会

共 催 鳥栖市 基山町 みやき町 （鳥栖市・基山町・みやき町）教育委員会

後 援 部落解放同盟佐賀県連合会 部落解放・人権政策確立要求佐賀県実行委員会 部落解放共闘佐賀県民会議

(順不同) (一社)佐賀県部落解放推進協議会 佐賀県同和対策推進連絡協議会 佐賀県部落解放研究所 佐賀県教職員組合

同和問題にとりくむ佐賀県宗教者連絡協議会 佐賀地区同和問題7社協議会 佐賀県保育会

佐賀県国公立幼稚園・こども園会 (一社)佐賀県私立幼稚園・認定こども園連合会 佐賀県PTA連合会

佐賀県高等学校PTA連合会 佐賀県公民館連合会 佐賀県地域婦人連絡協議会 (一社)佐賀県子ども会連合会

佐賀県隣保館連絡協議会 社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会 国立大学法人 佐賀大学

西九州大学・西九州大学短期大学部 佐賀女子短期大学 九州龍谷短期大学 社会福祉法人 小麦の家福祉会

特定非営利活動法人 NPO わかば 社会福祉法人 若楠どんぐり村

※「展示と交流」は、分科会各会場にて行います。

第1分科会 行動につながる学びづくり (人権啓発)

【開催地の一般参加有】

会場:基山町民会館(大ホール)

「おもしろくて、ためになる学びをあなたに届けます」～伊万里市における社会同和教育の現状と課題～

報告者 伊万里市教育委員会 生涯学習課 芦原 拓 さん
with 人権講師 慧星舎康之丞 さん

『同和教育の解決なくして伊万里市における人権問題の解決はあり得ない』を念頭に人権教育を展開しておられます。「面白くて、ためになる」を基調とした住民啓発についての工夫を凝らした報告にご期待下さい。

「アイを求めて未来へ歩む」～基山町はアイがいっぱい!～

報告者 基山町 こども課 山本 賢子 さん
総務課 樋口 知美 さん

部署のつながりを作りだした基山町の取組。町民のつながりを作るために、様々な施策を打ち出している。多義な「アイ」に包まれた取り組みから、どんな人権施策が実施できるかを知ることができるとの発表である。

「“持続可能で暮らしやすいまち 江北”を」～江北町における人権教育・啓発の取組と課題～

報告者 江北町教育委員会こども教育課 山下 太郎 さん

近年、「持続可能で暮らしやすい町」を追求している江北町。誰もが自分らしく活躍できる町の実現に向けた、人権教育・啓発活動、中学生の外国との交流活動、支援活動などを中心に、江北町の取組を報告します。

☆展示と交流

◆特定非営利活動法人 かいろう基山

◆社会福祉法人 美光瑞園会

就労支援センター天心園 パン工房PANNE

○活動アピール・パンフレット配布・展示・掲示物

○主な生産品 ・かいろう基山【竹製品 竹炭 等】

・PANNE【手作りパン 焼き菓子 等】

第2分科会 子ども支援・家庭支援 (人権が尊重される環境づくり)

会場:サンメッセ鳥栖(ホール)

「互いに認め合い、つながり、支え合う児童の育成」～学校行事の実践的な活動を通して～

報告者 武雄市立若木小学校 古田 雄 さん

「自分のことを好き」と言えない子どもが多い実態を見つめ、既存の取組を見直した校内研究での実践。子どもどうしが互いに認め合い、家庭と子どもがつながることを学校全体でめざした取組について報告する。

「学校全体で進める人権・同和教育」～相知中学校の取組～

報告者 唐津市立相知中学校 山口 泰勢 さん

生徒一人ひとりの人権感覚を育てようとする教職員集団の在り方や、教育活動の工夫。職員会議で生徒会がプレゼンテーションし、認められた校則改正などの生徒の主体的活動について紹介します。

「多様性を尊重した教育環境の整備」～不登校・発達障害等のある生徒を含めた全ての生徒の学びの保障～

報告者 県立太良高等学校 中村 洋介 さん

「HOT SCHOOL」project2.0の理念のもと、多様な背景を持つ生徒たちの学びを保障するため、太良高校で進められている教育環境整備と人権教育・インクルーシブ教育の実践。そして、それがもたらした生徒の変容についての報告。

☆展示と交流

◆社会福祉法人 かだん

○活動アピール・パンフレット配布・展示・掲示物

○主な生産品

【焼き菓子 パウンドケーキ クッキー 等】

第3分科会 子どもどうしをつなぐ仲間づくり (人権が尊重される人間関係づくり)

会場:サンメッセ鳥栖(3階大会議室)

「つながり合う集団づくり」

報告者 小城市立牛津小学校 前田 凜太郎 さん

子どもの思いを尊重し、徹底的にほめて、認めて、励ましながから、子どもを伸ばしていく学級経営。子どもどうしも互いの関係性を深め、あたたかく認め合える学級づくりの実践報告です。

「子どもたちを豊かにつなぐ人間関係づくり」～一人一人の個性を認め、支え合う集団づくり～

報告者 佐賀市立兵庫小学校 酒井 一樹 さん

豊かな人間関係づくりの取組を全職員で共通理解し、実践しています。「友達のよいところを見つける力」や「ぼかぼか言葉を使おうとする力」を全職員で育ててきた「チーム兵庫小」の報告です。

「クラスの絆を育む3年間の歩み」

報告者 東原庫舎西溪校 武村 昌憲 さん

単学級で固定化された人間関係を、誰にでも居場所がある学級にするために取り組んだ3年間。日々の関わり、語り合いによって再構築されていく人間関係。担任と共に歩んだ子どもたちの成長の報告です。

☆展示と交流

◆社会福祉法人 コスモス会 コスモス夢工房

○活動アピール・パンフレット配布・展示・掲示物

○主な生産品

【おからかりんとう パン ラスク クッキー 等】

第4分科会 人権・部落差別を解消するための学習（人権が尊重される学習活動づくり）

会場：みやき町農村環境改善センター（多目的ホール）

「理不尽なことに立ち向かう心を育む」 ～教材「つむじ令」の学習を通して～

報告者 上峰町立上峰小学校 西田 鈴香 さん

「右巻きは左巻きに従わなければならない」そんな王様の理不尽さに振り回される人々。『つむじ令』という教材を使い、公正・公平な世の中にするために、何ができるのかを考える道徳科の実践である。

「自分ごと」として取り組めた「部落差別を解消するための学習」～「わたし」も「子ども」も、アップグレードできた授業実践の取組を通して～

報告者 嬉野市立久間小学校 吉永 沙希子 さん

初めて「部落差別を解消するための学習」に取り組むことになった。どうしようと戸惑うわたしが、「3つの出会い」を通して、「自分ごと」として考え・取組み、子どもと共にアップグレードできた実践についての報告。

「外国語活動・外国語科における「多様性の尊重」をめざして」～異文化理解に関する取組を中心に～

報告者 白石町立福富小学校 洲上 里奈 さん

授業をしていく中で、外国にマイナスのイメージを抱く児童がいたことに違和感を覚える。そこで、異文化理解に視点をあて、日本と外国の文化の違いを認め、外国や外国の方に対して尊重していくことをめざした取組。

☆展示と交流 ◆特定非営利活動法人 かいろう基山

○活動アピール・パンフレット配布・展示・掲示物

○主な生産品

【竹製品 竹炭 等】

第5分科会 市民活動・企業活動交流（人権のまちづくり）

【開催地の一般参加有】

会場：みやき町コミュニティセンターこすもす館（多目的ホール）

「手をつなぐ」 ～つながりがチカラになる～

報告者 鹿島市手をつなぐ育成会 田中 莊子 さん
中島 来 さん

障がいがある子どもと親の会「鹿島市手をつなぐ育成会」。私たちは、「つながり」をチカラに、支え合って暮らしてきました。障がい者理解をすすめ、みんなが「手をつなぐ」住みやすい町づくりについて報告します。

「ひとりじゃないよ」 ～過去と人は変えられないけど、人の頑張りは応援できる～

報告者 OZデイからつ 佐藤 摩紀 さん

「自分はできる」とたくさん感じられる支援。自分の意思が反映される支援。当たり前を経験できる機会の提供。「自分のことを分かってくれる」「自分は大切にされている」この点を大事にしているOZデイからつの支援を紹介します。

「未来へつなぐ支援」 ～地域コミュニティでこどもを育む居場所～

報告者 特定非営利活動法人空家・空地活用サポートSAGA
(愛称:そらそら) 内川 実佐子 さん

空き家に特化した団体であるが、居住支援法人として住宅確保要配慮者の居住中の食支援をしていたところ、子どもたちを含むシングルマザーの社会問題が見えてきたので、子どもの居場所からひとり親家庭支援までの取り組みをお話します。

☆展示と交流 ◆社会福祉法人 美光瑞園会 就労支援センター天心園 パン工房PANNE

○活動アピール・パンフレット配布・展示・掲示物

○主な生産品

【手作りパン 焼き菓子 等】

第1分科会 行動につながる学びづくり(人権啓発)

基山町民会館

三養基郡基山町宮浦 666 (0942-92-1211)

第2分科会 子ども支援・家庭支援(人権が尊重される環境づくり)

サンメッセ鳥栖 (ホール)

鳥栖市本鳥栖町 1819 (0942-84-2121)

第3分科会 子どもどうしをつなぐ仲間づくり(人権が尊重される人間関係づくり)

サンメッセ鳥栖 (3階大会議室)

鳥栖市本鳥栖町 1819 (0942-84-2121)

第4分科会 人権・部落差別を解消するための学習(人権が尊重される学習活動づくり)

みやき町農村環境改善センター

三養基郡みやき町市武 1242 (0942-96-3140)

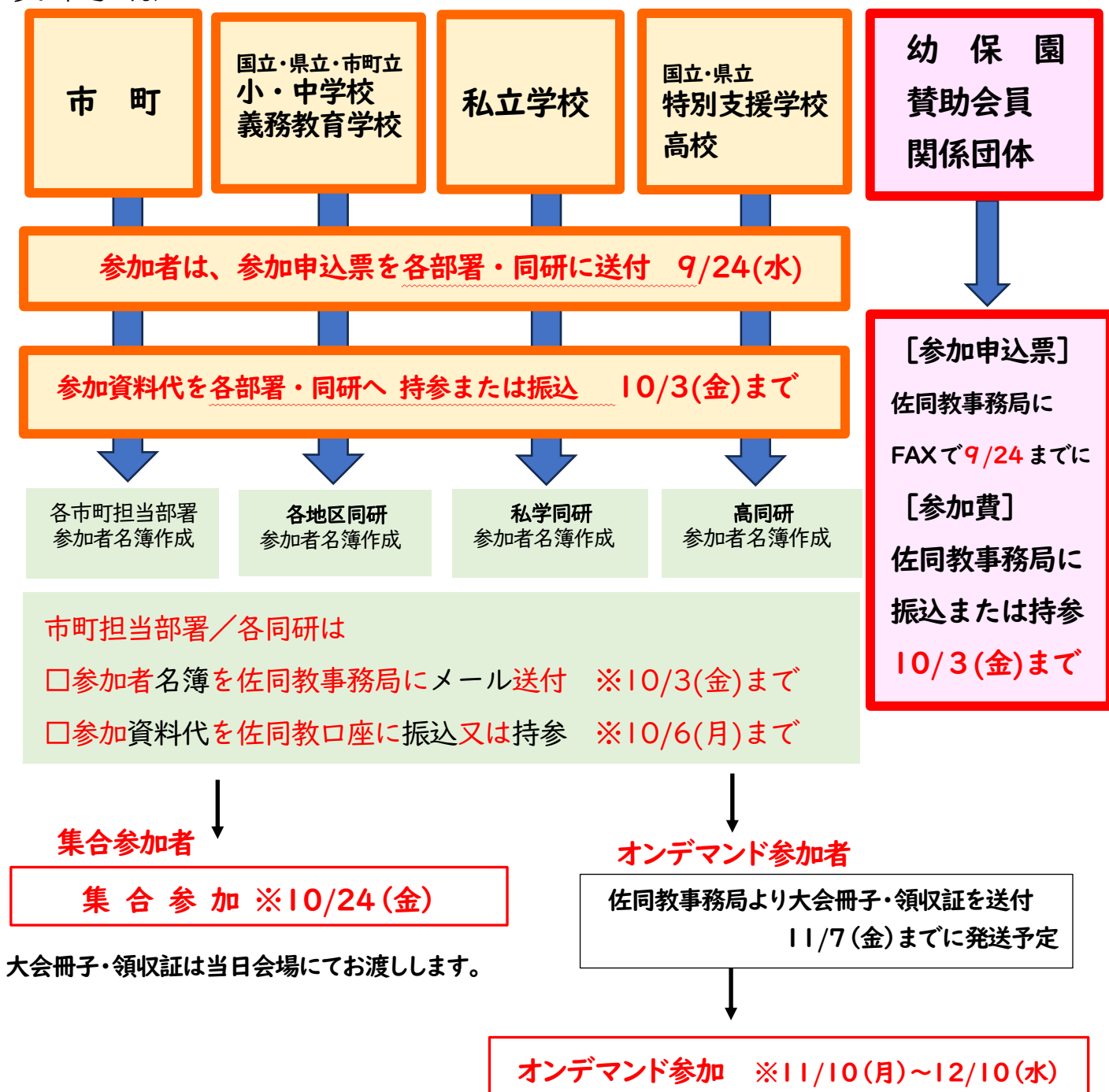
第5分科会 市民活動・企業活動交流(人権のまちづくり)

みやき町コミュニティセンターこすもす館

三養基郡みやき町東尾 6436-2 (0942-89-1659)

参加申込について

参加申込の流れ



参加目標数について

- 会員の研修機会の保障という視点から、以下のような参加目標数を設定しています。
 - 各学校・・・研究大会全体会(8月)、分科会(10月)それぞれで教職員の10%
(全体会・分科会を合わせて毎年20%の教職員が研修を受けることで、5年間で各学校の全職員が研修できる)
 - 各市町・・・研究大会全体会(8月)、分科会(10月)それぞれで部署数の1/2
(毎年各部署から1人が研修できる)

なお、分科会の参加目標数は集合参加とオンデマンド参加の合計数とします。ただし、分科会は報告者の実践に対する思いや願いを共有し、実践報告を通して参加者どうしが学び合う場ですので、原則集合研修での参加をお願いします。

参加申込票の提出について

- 申込締切日までに、[別紙1]の参加申込票に ① 所属 ② お名前 ③ 所属の電話番号（または連絡先） ④ 参加資料代の支払方法を記入して、FAX またはメールで提出してください。

【社会教育(市町)は各市町担当部署へ】

【学校教育は各同研へ】

【幼保園・賛助会員・関係団体は佐同教へ】

} 9/24(水) ×切

※学校教育は、各同研から申し込み方法の詳細について連絡がありましたら、それに従ってください。

参加資料代の振込について

- 参加資料代（1500 円）は、申込後支払い×切日までに下記の方法でお支払いください。

・社会教育関係(市町)の方 ⇒ 各市町の担当部署へ

・小中/私立学校の方⇒所属する人権・同和教育研究会研究局・事務局へ

・特別支援学校・高校/幼保園/賛助会員/関係団体の方⇒佐同教へ

} 10 /3(金)×切

- 各市町担当部署／各同研／幼保園／賛助会員／関係団体から佐同教への支払いは、佐同教へ持参または下記口座へ振込

※振込される際には、振込者名に「分科会参加費：(所属) 名前」を記載してください。

文字数が限られますので、確認する際に所属・名前がわかるような表記でお願いします。

姓だけでも入れば、参加申込票で確認ができます。

例) 佐賀市同対課 鍋島太郎さんの場合 「ブン サガシドウタイ ナベシマタロウ」

例) 佐賀市同教 大和次郎さんの場合 「ブン サガシドウキョウ ヤマトジロウ」

佐賀銀行 大和町支店（普通預金） 店番：6 1 6 口座番号：1 5 4 9 8 9 2

口座名義：佐賀県人権・同和教育研究協議会 事務局長 野田和隆

集合参加にあたって

■ 集合参加当日に体調不良時の場合

当日発熱等で体調が優れない場合には、集合参加をご遠慮いただき、後日のオンデマンド配信をご視聴ください。

■ 各会場の駐車場について

各会場の駐車場には限りがあります。駐車は指定された場所へお願いします。路上駐車はご遠慮ください。

参加される方は可能な限り乗り合わせをお願いします。会場によっては、舗装されていない駐車スペースもあるため、雨天時には駐車場の状態が悪くなることが予想されます。ご了承下さい。

※各会場の駐車場につきましては、後日佐同教ホームページ等にて詳細をお知らせいたします。

■ 大型バス等での参加予定の方(団体)へ

当日大型バスやマイクロバスで参加される予定の団体は、事前に大会実行委員会までご連絡ください。連絡がない場合の分科会会場での駐車はできない場合がありますので、ご注意ください。

■ 当日の昼食について

当日の各会場での弁当販売は致しませんので、各自昼食のご準備をお願いします。

各分科会に昼食会場を準備していますのでご利用下さい。飲食等で出されたゴミは各自持ち帰りをお願いします。

■ 後日のオンデマンド配信視聴について

集合参加をされた方も、後日配信するオンデマンド配信を視聴することができます。

■ **分科会(集合開催)に関する今後の情報は、佐同教ホームページで随時お知らせしますので、最新の情報をご確認ください。**

オンデマンド配信 視聴方法について

■ オンデマンド参加の申し込みをされた方には、11月7日(金)までに大会冊子と領収証を発送します。

■ 佐賀県人権・同和教育研究協議会(佐同教)ホームページのトップページにある「第54回佐賀県人権・同和教育研究大会分科会(集合・オンデマンド)」から、ログインします。 (ログインするためのIDとパスワードは、大会冊子内に掲載します。)

■ 5分科会の5つの動画のリンクボタンがあります。基本的には、その中から1つの分科会を選んで、通して視聴してください。複数の分科会を視聴することもできます。

お問い合わせ先

申し込みについてのお問い合わせ は、
申込票の提出先(参加申込票の裏面) をお願いします。

大会運営等に関するお問い合わせ は、下記までお願いします。

佐賀県人権・同和教育研究大会実行委員会

〒840-0214 佐賀市大和町大字川上927 佐賀県教育センター中研修室棟内
佐賀県人権・同和教育研究協議会事務局内

TEL:0952-62-6434

FAX:0952-62-6435

E-mail:sajinky@isis.ocn.ne.jp

ホームページ:<https://sadoukyo.blue/>

開催案内・申込票・アンケート用紙は、佐同教ホームページからもダウンロードできます。
研究大会に関する連絡事項は佐同教ホームページに随時掲載します。